



☆ひよこ組 (0歳) ☆

テラスで水あそびを始めました。水面をパシャパシャと手でたたいて水しぶきが跳ねると嬉しそうにしながら、水に触れてあそぶことを楽しんでいます。気持ち良さそうな笑顔がたくさん見られています。

給食では、コップを自分で持って飲もうとしたり、スプーンに興味を持って使おうとしたりする姿が見られ、一人ひとりの成長を感じています。

体を動かすことが大好きな子どもたちは、毎日元気いっぱい遊んでいます。こまめな水分補給や着替えを行いながら、暑い夏も元気に過ごせるようにしていきたいと思います。



☆ひよこ組 (1歳) ☆

水遊びでは、少しずつ水に慣れてきて、ひしゃくで水をすくってバケツに入れたり、保育者と一緒に水鉄砲をしたりしてあそびがダイナミックになってきました。

友だちに興味を持つ姿が増え、お友だちの名前を保育者に尋ねたり、泣いているお友だちを見つけたらよしよしして顔をのぞき込んだりしていて、とても微笑ましいです。

身のまわりのことにも興味が出てきて、衣服の着脱を自分でやってみようとしたり、エプロンを袋から出そうとしたり、自分でやりたい気持ちが見られるようになっていきます。難しいところは手助けをしながら、自分でできた嬉しさを感じられるようにしていきたいです。

まだまだ暑い日が続きます。汗をかいたら衣服を着替えたり、水分補給をしたりしながら元気に過ごせるようにしていきたいと思います。



☆ひまわり組 (2歳) ☆

先日は暑い中参観いただきありがとうございました。お家の方とおもちゃで一緒に遊んだり、給食を食べたりと“一緒に園で過ごす”ことをとても嬉しそうにしていました！

水遊びをすることを伝えると「やったー♪」と大喜びの子どもたち！魚つりをしたり、ひしゃくで水をすくってバケツに入れたりして水の冷たさを感じながら楽しんで遊んでいます。

図鑑を集中して見たり、部屋にいるカブトムシやカタツムリを見たりすることが大好きです！虫かごを開け「怖いよー」と言いながらも触る姿がとても微笑ましいです。

衣服の裾をズボンの中に入れる練習を始めています。やり方を知らせたり、保育者が手を添えたりすると一緒にしようとする姿が見られます。自分でしようとする姿が見られた時にはしっかり褒めながら、徐々に身につけていけたらと思います。



☆すみれ組 (年少) ☆

先日は暑い中、保育参観にご参加いただきありがとうございました。保護者の方と一緒に遊んだり、給食を食べたことを園でも嬉しそうに話してくれました！

夏のあそびが始まり、「今日水遊びする？」と毎日聞くくらい楽しみにしている子どもたち、着替えも自分で頑張っています。暑さに負けず友だちと魚釣りや水のかけ合いっこをしたり、砂場を掘って水を流して川を作ったりしながら、水や泥の感触を味わい、気持ち良さそうに遊ぶ姿が見られます。

どろんこ遊びや水遊びの後のシャワーでは、自分で身体を拭く練習をしています。最初は難しそうにする姿も見られましたが、拭き方を伝えていくうちに「自分でする！」とやる気いっぱいに取り組む姿が増えています。

☆さくら組 (年中) ☆

子どもたちが楽しみにしていた水遊びやプールが始まりました！「ドキドキする！」「顔付けるのちょっと怖い」と話していた子どもたちもプールに入ってみると、「冷たくて気持ちいい！」「まだ入りたい！」と楽しむことができています。入るたびに少しずつ水に慣れてきて「今日は顔付けが1回できた！」「鼻までつけた！」など日々成長がみられています♪

リズムの練習では、鍵盤ハーモニカを吹くようになり、子どもたちは嬉しそうに練習に取り組んでいます。今年のCD鼓隊の曲がズートピア2の主題歌「ZOO」に決まりました！子どもたちと一緒に楽しみながら鍵盤ハーモニカやCD鼓隊の練習に取り組んでいきたいと思います。

☆みかん組 (年長) ☆

待ちに待ったプール遊びが始まり、水の掛けあいっこやワニ歩きをしながら水の心地良さを感じています♪ 顔つけにも挑戦しており、苦手意識をもつ子もいますが回数を重ねるごとに上手になってきています！これからも安全に配慮しながらプール遊びや水遊びを楽しんでいきたいと思います。

鼓笛では、入場フォーメーションや「おどるポンポコリン」のリズムを杉本先生に教えていただき、意欲的に練習に取り組んでいます。毎月新しいことを教えてもらうので日々の練習は大変なこともありますが、自分の立ち位置や動き方を覚えたり、列を揃えようと意識したりと細かい所にも気をつけながら頑張っています。鼓笛の練習を通して友達と協力することの大切さや、最後まで諦めずに取り組む姿勢などを身に付けてほしいと思っています。

救命救急研修

7月16日に福田こども園の副園長を講師として、救命救急研修を行いました。プールや水遊び中の事故を想定し、心肺蘇生法やAEDの使用法、職員同士の連携などを実践的に学びました。実際に訓練を行う事で、いざという時に備える大切さを改めて実感する機会となりました。園では、監視体制や人数確認、十分な職員配置など、安全対策をしています。これからも子どもたちが安心して過ごせるよう、安全・安心な保育に努めてまいります。

保育指導教諭 太田 智士



保育参観について

6月から7月にかけて実施した保育参観には、多くの保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。

今年は全クラスで、保護者の方にもお子さんと一緒に給食を食べて頂く機会を設けました。給食の準備や片付けの様子、味付けや食材の大きさ・量など普段の様子や、子どもたちが食事を楽しむ姿を実際に見ていただくことができたのではないのでしょうか。

保護者の皆様から頂いたアンケートには「自分で食べていて驚いた」「家では食べない野菜を園では食べていた」など、ご家庭とは違うお子さんの姿に驚かれたという声が多く寄せられました。「家では食べないのに…」「家では自分でしないのに…」と感じることもあるかもしれません。しかし、園でできているということは、お子さんの力としてしっかり身につけてきている証です。「園ではできているからまあいっか！」そんな気持ちでゆったりと見守っていただけたらと思います。

子どもたちは園での集団生活の中でいろいろなことに挑戦し、たくさんがんばっています。その分、ご家庭では甘えたい気持ちが強くなったり、園では我慢している気持ちを出したりすることがあると思いますが、それはご家庭がお子さんにとって安心して過ごせる大切な場所だからこその姿です。これからもご家庭と園でお子さんの成長を共有しながら、一緒に見守っていただけたらと思います。お子さんについて気になることやご相談などがありましたら、どうぞお気軽にお声がけください。今後ともよろしくお願いいたします。

主幹保育教諭 林 麻衣